

京葉線開業当時の編成表 (S61年3月)

● 塗色は全て青22号

★ 当編成表の塗色は転属前の色

	千葉みなと ←					西舟橋 →				
(千ツヌ)	10号車	9号車	8号車	7号車	6号車	5号車	4号車	3号車	2号車	1号車
	クハ	モハ	モハ	クハ	クモハ	モハ	サハ	モハ	モハ	クハ
	103	103	102	103	103	102	103	103	102	103
401F	351	58	58	562	88	206	38	130	240	720
402F	355	263	418	555	73	182	13	448	604	356
403F	777	120	211	524	74	183	48	121	214	446
404F	785	152	285	519	72	181	46	174	329	354
405F	413	549	705	570	12	85	136	645	801	414
406F	443	639	795	70	89	207	102	640	796	716
407F	411	163	304	574	10	83	153	550	706	412

● 横浜線からの転属車両

■ 共通予備車で横浜線にも度々使用されていた

□ 元横浜線の車両

(千ツヌ)津田沼電車区は→(千ラシ)習志野の電車区に改称  
 その後京葉線は京葉電車区(千ケヨ)開設に伴いケヨ区に移管された  
 ※ 京葉線開業に際しての車両配備は新制205系70両を山手線に投入→捻出103系を蒲田電車区に  
 転属させMcを組み込んだ京浜東北線の103系が使用されると言う事が名目であったが実際は横浜線の車  
 両も移動の対象になった。